



JAM 準組織内議員

【発行日】2023年8月10日

村田 きょうこ参議院議員
マンスリーレポート 8月号



皆さん、ご安全に！村田きょうこです。

今号は6月21日（水）で閉会した**第211回通常国会**を振り返ります。150日の会期を初めて経験した今の気持ちは、「やり切った！！」その一言に尽きます。

次回開会予定の臨時国会までの間、全国をまわって皆さんと意見交換をさせていただき時間を多く設けることにしています。たくさんの方とお会いできることを楽しみにしています！

第211回通常国会 振り返り

1. 解散総選挙？

広島サミットが終了してから突如盛り上がった**解散総選挙風**。6月に入ってから、岸田総理も思わせぶりの言動をするなど、皆が振り回された国会最終盤となりました。議員の任期がまだ半分以上残っている中、また、解散の大義も見当たらない中、**600億円の国費がかかるといわれる衆議院議員選挙**をこのタイミングで行う正当な理由がありません。

結局解散には至りませんでした。衆議院解散は総理の特権だといわれているとはいえ、解散権を軽々しく扱うことは厳に慎むべきだと思います。

2. 合計21回発言しました

今回の通常国会では、参考人質疑や公聴会質疑等も加えると、合計で**21回の発言機会**をいただきました。**予算委員会での質疑**や、**本会議での討論**も経験しています。

皆さんからいただいた現場の声を、これからもしっかりと国政にとどけてまいります！

	回数	内訳
本会議	2	令和5年度予算案討論（1）、GX脱炭素電源法案討論（1）
予算委員会	3	一般質疑（1）、令和5年度予算案討論（1）、公聴会質疑（1）
経済産業委員会	9	一般質疑（2）、法案質疑（6）、公聴会質疑（1）
経済産業・内閣委員会連合審査会	1	法案質疑（1）
消費者問題に関する特別委員会	1	法案質疑（1）
資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会	5	質疑（1）、参考人質疑（3）、意見（1）

3. 成立した主な法案

今国会に**政府が提出した法案数は61本**、そのうち59本が成立し、**成立率は96.7%**でした。その中で立憲民主党が賛成した法案は45本、**賛成率は76.3%**となっています。

衆議院で可決した後に参議院に送られたGX推進法案に関し、「脱炭素化に伴う産業構造転換で雇用が失われた場合、新たな産業への労働移動が円滑に行われることが必要だ」という主張を、私を含め立憲民主党や国民民主党の議員が参議院経済産業委員会で行いました。その結果、「**公正な移行***」という**文言が法案に明記**されたため、再度衆議院に送付され、その修正部分に関して同意を得るという手続きがとられています。

【公正な移行とは】：低炭素経済への移行において、単なる雇用の創出や移動だけではなく、働きがいのある人間らしい雇用や社会的保護、労働における権利保護、なども必要だとする考え方。2009年にコペンハーゲンで開催されたCOP15以来、ITUC（国際労働組合総連合）や日本の連合が提言してきました。



◇◆村田きょうこファンミーティングお知らせ◆◇
2023年8月30日（水）**12:15~12:35**
活動報告や皆様からの質問にお答えします！！
※詳細は別途発行される告知チラシをご確認ください。

【発行元】村田きょうこ事務所・JAM政治センター
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
TEL:03-6550-1222
公式サイト⇒<https://murata-kyoko.com/>